

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学資料館企画展示についてのお知らせ

弘前大学資料館では第8回企画展「小川原湖民俗博物館旧蔵資料と渋沢敬三展－青森県の民具研究の軌跡と意義－」を開催いたします。

弘前大学民俗学研究室と考古学研究室では星野リゾート青森屋から依頼を受けて、平成27年4月20日に廃館になった小川原湖民俗博物館(青森県三沢市)の旧蔵資料の一部を預かっています(寄託書有)。これらの資料は青森県南部地方の生活文化の変遷史を知る上でも、渋沢敬三のアチックミュージアムと民具研究の思想を知る上でも貴重な資料ですが、今後の受け入れ先は決まっていません。そこで、今回依託された資料の中から、青森県南部地方の生業と関わりの深い民具と小川原湖民俗博物館の軌跡、渋沢敬三に関わる資料を展示し、青森県の財産である貴重な資料の今後の保存・活用のあり方を考える機会にしたいと考えています。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館企画展示

1. 日 時：平成27年10月17日(土)
～11月21日(土)
(日・祝・休日は休館)
10:00～16:00
※総合文化祭期間は特別開館しています

2. 場 所：弘前大学資料館 企画展示室

【本件問い合わせ先】

- ・弘前大学人文学部文化財論講座 山田 厳子
電話：0172-39-3235
E-mail：itsuko@hirosaki-u.ac.jp
- ・弘前大学資料館
電話：0172-39-3432
E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp



平成27年度弘前大学人文学部北日本考古学研究センター特別展「文理融合の考古学」及び弘前大学特別プロジェクトシンポジウム「考古学と遺伝学の新地平 ～イネの来たる道～」開催のお知らせ

人文学部北日本考古学研究センターでは、2011年度より「冷温帯地域の遺跡資源の保存活用促進プロジェクト」を開始し、プロジェクトでは縄文晩期から弥生への過程を、地形学、鉱物学、古環境学、農学といった学際的な見地から解明することを目的にフィールド活動を行ってきました。プロジェクト最終年度にあたり、10月10日から11月15日にかけて約5週間にわたって、

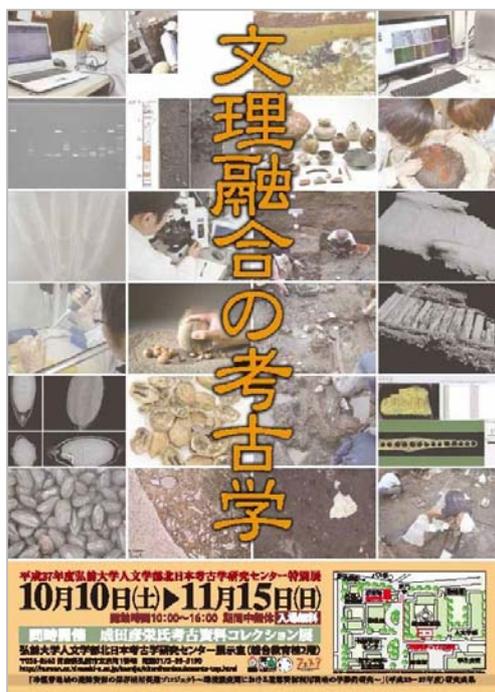
特別展「文理融合の考古学」を開催し、これまでの調査成果を一般に公開します。また、10月24日には弘前大学特別プロジェクトシンポジウム「考古学と遺伝学の新地平～イネの来たる道～」において、稲作研究の新展開と活用をテーマに、本学と青森県が共同で取り組み始めたイネの品種改良の事例とともに紹介します。

I 平成27年度弘前大学北日本考古学研究センター特別展「文理融合の考古学」

主催：弘前大学人文学部北日本考古学研究センター

期間：2015年10月10日（土）～11月15日（日）10:00～16:00
※期間中無休 ※入場無料

会場：弘前大学人文学部北日本考古学研究センター展示室
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
弘前大学文京町キャンパス 総合教育棟2階



II 特別プロジェクトシンポジウム「考古学と遺伝学の新地平 ～イネの来たる道～」

主催：弘前大学人文学部北日本考古学研究センター

後援：弘前大学人文学部、弘前大学農学生命科学部、
地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所

日時：2015年10月24日（土）13:00～17:00

会場：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

プログラム：

[第1部 基調講演 13:00～15:00 (120分)]

13:00～13:10 開会挨拶 佐藤 敬 (弘前大学 学長)
13:10～13:20 経緯と開催趣旨 上條 信彦 (弘前大学人文学部 プロジェクト研究リーダー)
13:20～14:10 <講演> 東北アジアにおける農耕文化の拡散と日本における展開

の観光の取り組みについてお話をお聞きし、津軽海峡交流圏を中心とした観光振興について考えます。

1. 開催日程 10月28日(水) 14:20～17:30
2. 場 所 総合教育棟306講義室
3. 講 師 JR東日本の観光振興の取り組み
講師：白石 敏男氏 (JR東日本 秋田支社長)
青森県の観光について
講師：秋田佳紀氏 (青森県観光国際戦略局次長)
4. 参加対象 本学学生，教職員及び企業・行政関係者

どなたでも参加できますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】

弘前大学人文学部 森 樹男
電話 0172-39-3295
E-mail mori@hirosaki-u.ac.jp

シンポジウム「裁判員の素養—裁判員に期待されるもの」のお知らせ

1. 日 時 : 2015年10月31日(土) 14:00～18:00
2. 場 所 : 弘前大学人文学部棟4階多目的ホール
3. 対 象 : 本学教職員，学生，一般の方等どなたでも(参加無料)
※事前申し込みは不要です。
4. 内 容 :
第1部 これからの裁判員教育
加福 欣克(青森市立三内中学校)，高橋 拓克(青森県立黒石高等学校)，
宮崎 秀一(弘前大学教育学部)

第2部 裁判員に望まれるもの
裁判員経験者，田村 智明(青森県弁護士会)，飯 考行(専修大学法学部)，
平野 潔(弘前大学人文学部)

第3部 パネルディスカッション
中学・高校の教員，裁判員経験者，実務家，研究者，学生など
5. 主 催 : 弘前大学人文学部・教育学部
後 援 : 弘前大学地域未来創生センター，青森家庭少年問題研究会

【問い合わせ先】 弘前大学人文学部 平野 潔
電 話 : 0172-39-3199
E-mail : k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

公益社団法人 日本食品科学工学会
平成27年度「東北支部大会および市民フォーラム」のお知らせ

会 期：平成27年10月31日（土），11月1日（日）
会 場：弘前大学農学生命科学部
402講義室（青森県弘前市文京町3番地）
主 催：日本食品科学工学会東北支部
参加費：無料

【プログラム】

平成27年10月31日（土）
会 場：弘前大学農学生命科学部 402講義室

- 一般講演 13:30～16:20
- 日本食品科学工学会学会賞受賞記念
特別講演 16:30～17:30
「農水産物の糖質に関する研究」
弘前大学教育学部 特任教授 加藤陽治氏
- 懇親会 18:00～20:00
会 場：弘前大学生協会館二階 スコーラム
会 費：一般：2500円 学生：1000円

平成27年11月1日（日）
会 場：弘前大学農学生命科学部 402講義室

- 市民フォーラム 9:00～12:00
「地域のおいしくきれいに楽しく～地域の食資源の魅力を生かした加工品開発～」
- 1. 「もち小麦の魅力ー食べやすさと生活習慣病予防ー」
青森県立保健大学 栄養学科 健康栄養科学分野 教授 藤田 修三氏
- 2. 「地域資源を生かした商品の開発～ヘルス&ビューティーへの取り組み～」
サンスター株式会社 新規素材活用事業開発プロジェクト 山本和司氏
- 3. 「青森県の地域資源を利用した美味しいお酒」
(地独) 青森県産業技術センター 弘前地域研究所 齋藤知明氏

■お問い合わせ先

日本食品科学工学会東北支部事務局
弘前大学農学生命科学部 前多隼人
〒036-8561青森県弘前市文京町3番地 弘前大学 農学生命科学部
TEL/FAX：0172-39-3790
e-mail：hayatosp@hirosaki-u.ac.jp ※は@に置き換えて下さい
■東北支部HP <https://www.jsfst.or.jp/shibu/touhoku.html>

公益社団法人 日本食品科学工学会
平成27年度 東北支部大会
平成27年
日時 10月31日(土) 13:30～17:30
11月1日(日) 9:00～12:00
会場 弘前大学 農学生命科学部 402講義室
(青森県弘前市文京町3番地)

10月31日 16:30～17:30 ●●● 特別講演 ●●●
「農水産物の糖質に関する研究」
加藤陽治氏 (弘前大学教育学部 特任教授)

11月1日 9:00～12:00 ●●● 市民フォーラム ●●●
地域のおいしくきれいに楽しく
～地域の食資源の魅力を生かした加工品開発～
1. 「もち小麦の魅力ー食べやすさと生活習慣病予防ー」
藤田 修三 (青森県立保健大学 栄養学科 健康栄養科学分野 教授)
2. 「地域資源を生かした商品の開発～ヘルス&ビューティーへの取り組み～」
山本 和司 (サンスター株式会社)
3. 「青森県の地域資源を利用した美味しいお酒」
齋藤 知明 (地独) 青森県産業技術センター 弘前地域研究所

10月31日 支部会員集会
13:00～13:15
一般講演
13:30～16:20

懇親会のご案内
日時 10月31日 18:00～20:00
会場 弘前大学生協会館内2F スコーラム
参加費 一般 2,500円、学生 1,000円

主催 日本食品科学工学会東北支部
世話人 弘前大学 加藤陽治、浜田英樹、前多隼人
問合せ 電話:0172-39-3790 E-mail: hayatosp@hirosaki-u.ac.jp

経済産業省補助金事業 平成27年度産学連携サービス経営人材育成事業
「めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業
キックオフフォーラム」のお知らせ

テーマ：地域企業と連携した地方大学におけるサービス経営人材の育成

趣旨

経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」は、教育機関においてサービス事業者とコンソーシアムを組成し、専門的・実践的なサービス経営教育プログラムを協働で開発することに対し、支援をおこなう事業です。この背景には、日本及び地方の経済成長を実現するためには、GDPの約7割を占めるサービス産業の生産性向上が必要であり、そのための人材育成が求められているものの、サービス産業の経営に特化した専門的、実践的な教育機関が不足しているという問題があ

ります。

弘前大学では、本事業の採択を受け、「めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業」と題し、地方におけるサービス分野で活躍できる起業家を育成し、地域経済の成長の実現をめざします。

本フォーラムでは、弘前大学の取り組み内容をご紹介するほか、弘前大学が目指すべきサービス経営人材育成の方向性、そして地域企業と大学の関係のあり方について考えていきたいと思いま

1. 日 時 2015年11月2日(月) 18時30分～20時30分
2. 場 所 ホテル ナクアシティ弘前
3. 内 容
 1. 主催者挨拶 国立大学法人 弘前大学教育担当理事・副学長 伊藤 成治
 2. 来賓挨拶 経済産業省サービス政策課長 佐々木啓介 氏
 3. 弘前大学の取り組み説明 弘前大学人文学部 森樹男
 4. 基調講演 (株)フランチャイズアドバンテージ 代表取締役 田嶋 雅美 氏
 5. パネルディスカッション 地方大学におけるサービス経営人材の育成について??
パネリスト (株)フランチャイズアドバンテージ 代表取締役 田嶋雅美氏
企業組合 での・そーれ 代表理事 澁谷 尚子 氏
(株)コンシス 代表取締役大浦雅勝氏
合同会社西谷 代表 西谷雷佐氏
コーディネーター 弘前大学人文学部教授 森樹男 氏
4. 対 象 サービス産業従事者、大学との連携に関心のある方、地域経済の成長に関心のある方、学生など
5. 参加費 無料

※参加人数確認のため、平成27年10月28日(水)までにお申し込みください。

問い合わせ先：

弘前大学人文学部
サービス経営人材育成事業事務局（総合教育棟2階） 齋藤
電話 0172-39-3978
FAX 0172-39-3189
E-mail sjinzai@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学人文学部 国際公開講座2015
「日本を知り、世界を知る」
海をこえて世界とつながる人文学
【文化の日は弘前大学へ行こう！】のお知らせ

人文学研究の「今」をわかりやすくお伝えします。青森や世界の文化・歴史を再発見してみませんか。入場無料・予約不要・入退場自由ですので、どなたでもお気軽にご来場下さい。

【日時】 11月3日(火)文化の日
10:00～17:00

【場所】 弘前大学人文学部4階
多目的ホール（定員120名）

【プログラム】
10:00～10:00 開会の辞 弘前大学地域未来創生センター 副センター長 渡辺麻里子

10:10～11:10	講演 1	コミュニケーションの歴史を探る -移りゆく日本語の敬語・配慮表現-	人文学部 講師 川瀬卓
11:20～12:20	講演 2	古代の法律を学ぶ -海と時をこえた学問の道-	人文学部 講師 武井紀子
13:00～14:20	講演 3	ルール・ブリタニアの時代 -イギリスのアイデンティティ・海・帝国-	人文学部 准教授 中村武司
14:10～15:10	講演 4	知られざる永学帝 -中国史学の最前線-	人文学部 教授 荷見守義
15:20～16:40	講演 5	アメリカ民俗学者が体験した日本人の人生儀礼 東北学院大学教養学部 准教授 デール・アンドリュース	
16:40～16:50	閉会の辞		人文学部 副学部長 荷見守義

【主催】 弘前大学人文学部
弘前大学地域未来創生センター

【問い合わせ先】
弘前大学地域未来創生センター (大森・渡辺)
電話：0172-39-3198
E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学男女共同参画推進室
平成27年度第2回「さんかくカフェ」の開催についてのお知らせ**

弘前大学男女共同参画推進室は、下記の要領で平成27年度第2回「さんかくカフェ」を開催いたします。

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことをとおして、男女共同参画に向けたよりよい支援のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今回の「さんかくカフェ」は、『学部を超えて立場を超えてお茶会しましょ！！性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大』と題して、佐藤学長にもご参加をいただいて「育児・介護休暇の取得」「病児・病後児保育」を中心に情報・意見交換を図ります。

参加費は無料ですが、事前の申し込みが必要です。多くの方々の参加をお待ちしております。

1. 日 時：平成27年11月4日（水）17:00～18:00
2. 場 所：弘前大学大学院 保健学研究科校舎 A棟2階 大会議室
3. テー マ：『学部を超えて立場を超えてお茶会しましょ！！
性別にかかわらず働きやすい・学びやすい これからの弘大』
4. 参 加 費：無料
5. 対 象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員25名）
6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、10月27日（火）17時までに下記宛てにメールにてお申し込みください。



申込み・問合せ先： 弘前大学男女共同参画推進室
 TEL: 0172-39-3888
 Email: equality@hirosaki-u.ac.jp
 URL: http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/

弘前大学金木農場 「農場祭」 のお知らせ

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、地域の皆様との結びつきを深めるために「農場祭」を開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

1. 日 時：2015年11月14日（土）
 10:00～14:00
 ※昨年より開始時間が30分遅くなりました。

2. 会 場：弘前大学金木農場
 五所川原市金木町芦野84-133

3. 催し物

★農産物販売コーナー（10:00～）

金木農場と藤崎農場で丹精込めて作ったものです。是非、お買い求めください。

金木農場産・・・新米（つがるロマン、てんたかく、夕やけもち）

弘大アップルビーフ

藤崎農場産・・・リンゴ、長ネギ等、「逸品 こうこう極」数量限定 販売予定（いずれも数に限りがございますので、売り切れの場合はご了承ください）

★イベント（終日）

◆体験（終日）

- ・米5品種あじくらべ（11:00～）どのお米が1番おいしいかな？アンケートにお答えいただくと・・・お気に入りのお米1種類をプレゼント！
- ・ヒツジとふれあいコーナー
- ・牧草見本園開放・・・見学できますのでぜひ、ご覧下さい

◆研究展示（終日）

- ・生物共生教育研究センターではどんな研究を行っているか、日頃の研究をパネルにてご紹介します。

◆出店（10:00～順次）

- ・金木町「斜陽の詩」 稲垣町「おかずや」

◆販売（10:00～順次）

- ・弘大生協コーナー・・・金木農場産酒米を使用した日本酒「弘前大学」などお食事コーナー、弘大グッズ等

【問い合わせ先】

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場
 電 話：0173-53-2029
 F A X：0173-52-5137
 E-mail: jm532029@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学附属図書館ラウンジトーク概要（平成27年度第3期）のお知らせ（再掲）

弘前大学の教職員、学生等を講師とし、附属図書館を利用する学生、教職員、一般市民を対象に弘前大学や青森のことをもっと知ってもらおう、教員の研究を知ってもらおうと今年度から企画したイベントであり、昨年10月、改修工事に伴い整備したラーニング・ commonsの活性化のために開催します。

- 日 時 毎週水曜日 12:05～12:35 ※第3期より時間変更
- 場 所 附属図書館2階アクティブ・ラーニング・エリア
- 講 師 弘前大学教職員、大学院生・学生 他
- 対象者 附属図書館利用者（一般市民も含む）
- テーマ

- ・弘前大学を知る
- ・青森を知る
- ・世界を知る
- ・研究・仕事の楽しさを知る

※この他、講師にテーマを設定していただく場合もあります。

◆スケジュール（平成27年度第3期 10～11月）

第15回 10月14日(水)

弘前大学COI拠点『寿命革命』で健康長寿社会の実現へ
COI研究推進機構 教授 村下 公一

第16回 10月21日(水)

医学研究科・附属病院と研究～泌尿器外科の魅力～
医学研究科泌尿器科学講座 教授 大山 力

第17回 10月28日(水)

農学生命科学部を知る
農学生命科学部長 佐々木 長市

第18回 11月 4日(水)

最近の学生就職の現状はどうなっているのか？
学生就職支援センター長 石川 善朗

第19回 11月11日(水)

広報・国際課の新たな取り組み
総務部広報・国際課長 浅利 清一

※各回詳細は弘前大学附属図書館ラウンジトークのホームページをご覧ください。

「講師がお薦めする本」「動画（学内限定）」も合わせてご覧ください。

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/guidetop/lounge-talk/>

◇11月以降の予定

学内の教職員や学生に協力を依頼し、講演者を募ります。

- ・学部長・研究科長にご出席いただき、館長がインタビューする形式で行います。
- ・研究室紹介や研究内容の紹介（教員や大学院生、学生）
- ・事務職員による仕事紹介
- ・大学内でのプロジェクトにまつわる話題
- ・趣味やサークル活動の紹介

弘前大学附属図書館
ラウンジトーク
毎週水曜日 12:05～12:35
場所 附属図書館2階
アクティブ・ラーニング・エリア
講師 弘前大学
教職員
大学院生・
学生 他
テーマ 弘前大学を知る / 青森を知る
研究・仕事の楽しさを知る
申込不要 どなたでもOK 一般市民もOK 出入り自由
スケジュール
平成27年度第3期(10～11月)
第15回 10月14日(水) 弘前大学COI拠点『寿命革命』で健康長寿社会の実現へ
COI研究推進機構 教授 村下 公一
第16回 10月21日(水) 医学研究科・附属病院と研究～泌尿器外科の魅力～
医学研究科泌尿器科学講座 教授 大山 力
第17回 10月28日(水) 農学生命科学部を知る
農学生命科学部長 佐々木 長市
第18回 11月 4日(水) 最近の学生就職の現状はどうなっているのか？
学生就職支援センター長 石川 善朗
第19回 11月11日(水) 広報・国際課の新たな取り組み
総務部広報・国際課長 浅利 清一
主催 弘前大学附属図書館
【問い合わせ先】 研究推進部学術情報課
TEL: 0172-39-3152 E-mail: jn3152@hirosaki-u.ac.jp

平成27年度弘前大学総合文化祭「知の創造」
農学生命科学部公開講座
「移動—細胞内での分子の移動、生態系での動物の移動」開催のお知らせ（再掲）

1. 日時：平成27年10月18日（日）13：30～15：30
2. 場所：弘前大学農学生命科学部3階 302講義室
3. 対象：一般，教職員，学生の方等どなたでも
※参加無料，事前申込み不要
4. 受付：当日（302講義室前で行います。）
5. テーマ：「移動—細胞内での分子の移動，生態系での動物の移動」

演題 「生物化学の基礎研究の面白さ」

講師 農学生命科学部 教授 大町 鉄雄

内容 工場で生産された多くの製品は，それらに付けられたバーコードや荷札により仕分けられ，トラックなどで各地の消費地（販売店）に輸送されます。

細胞の中には，細胞質の他，核，ミトコンドリア，ペルオキシソームなど多くの細胞小器官が存在します。それぞれの細胞小器官は多くのタンパク質で構成され，正常に機能することで，細胞（生命）が維持されています。それでは，細胞質で合成されたタンパク質（酵素）はどのようにしてそれぞれの細胞小器官に運ばれるのでしょうか？冒頭に示した工場で生産された製品の輸送と似ているのです。これは生物化学の基礎研究から分かったことです。

演題 「青森だからよく見える鳥の渡りと魚の回遊そして日々の生活」

講師 農学生命科学部 准教授 東 信行

内容 青森県は本州という島の北の端にあり，いろいろな生き物にとって特別な場所です。淡水魚では北限のものや南限（付近）のものが多数存在し，海産魚では日本海の暖流系や太平洋の寒流系の魚たちと，複数の環境の接点になっていることがわかります。また，渡り鳥にとっても重要な場所で，春に繁殖のために渡ってくるものに限らず，ここを通過するものは，ほとんどが青森の二つの半島を通ります。動物たちの視点から，青森の魅力とこれからのことを考えてみましょう。

平成27年度 弘前大学農学生命科学部公開講座
テーマ：移動
細胞内での分子の移動、生態系での動物の移動
開催日時：平成27年10月18日(日)13:30~15:30
場所：農学生命科学部3階 302講義室
入場無料！ 事前申込み不要！ お気軽に参加下さい！

 生物化学の基礎研究の面白さ
講師：大町 鉄雄 教授

 青森だからよく見える鳥の渡りと
魚の回遊そして日々の生活
講師：東 信行 准教授

青森県は本州という島の北の端にあり，いろいろな生き物にとって特別な場所です。動物たちの視点から，青森の魅力とこれからのことを考えてみましょう。

※「あおもり県民カレッジ」の単位認定講座です。
※弘前大学総合文化祭「知の創造」企画

問合せ先：弘前大学 農学生命科学部 地域連携推進室（事務） 藤江 三穂 准教授
電話 0172-39-3756 7911 0172-39-3757 F-4 jm3756@hirosaki-u.ac.jp

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部地域連携推進室（事務・研究協力担当 藤江）
TEL：0172-39-3756
E-mail：jm3756@hirosaki-u.ac.jp

Yun-Wei Chiang 先生（国立精華大学(台湾))による
学術講演会のお知らせ（再掲）

講演：「スピンドラベルESRで見る
本質的無秩序タンパク質の制御的BAX-媒介型アポトーシス」
講師 Yun-Wei Chiang 先生（国立精華大学・台湾）

日 時： 平成27年11月5日（木）16:00～17:00
場 所： 保健学科 総合研究棟2階 15教室

要 旨： 特定のタンパク質—タンパク質の相互作用は、細胞生命に豊富である。タンパク質が高度な秩序構造をとるパラダイムについて、本質的無秩序なタンパク質（IDP）であるからである。本講演では、IDPの誘導適合反応がいかに関細胞死につながるBAXのオリゴマー化を引き起こすのか、新たな洞察をする。

この講演会は、1，2，3，4年生，院生，教職員の方々を歓迎します。

【問い合わせ先】

保健学研究科 中川（内線 5921）

**第4回 高度実践看護教育部門セミナー
「放射線診療における看護に必要な最新の知見」開催のお知らせ（再掲）**

放射線を用いる検査及び治療はますます高度化・専門分化し、放射線診療の適応範囲は年々拡大しています。「放射線看護高度看護実践コース」では、放射線や放射線防護に関する専門的知識を基盤とし、画像診断や核医学診療、IVR診療、さらには被ばく医療に関して高度な看護実践ができる人材の育成を目指しており、現在、専門看護師教育課程の分野特定の申請を行っています。

今回、放射線看護に携わる看護職の学習ニーズが高い核医学診療とIVR診療に関する最新の知見を紹介し、これら放射線診療に関する看護師の役割について理解を深めることを目的としてセミナーを開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成27年11月7日（土）
13:00～16:20
（質疑応答を含む）
2. 場 所： 東京工業大学キャンパス
イノベーションセンター（東京都港区芝浦3-3-6）
3. テーマ： 「放射線診療における看護に必要な最新の知見」
4. 対 象： 放射線看護に興味・関心のある医療職者（80名）
※申込先着順で定員に達し次第、お申し込み終了とさせていただきます。
5. プログラム：
13:00～13:10 開会の挨拶
13:10～14:20 教育講演「IVR診療～ボクと鳴海病院と、毎日、INE看護師～」
鳴海病院 院長 淀野 啓 先生
14:30～15:40 教育講演「最新の核医学検査と放射線看護」
横浜市立大学附属市民総合医療センター病院長
井上 登美夫 先生
15:50～16:10 放射線看護高度看護実践コースの教育内容について
弘前大学大学院保健学研究科 野戸 結花 先生
16:10～16:20 閉会の挨拶

6. 参加費： 無料
7. お申し込み方法：
インターネットによる事前お申し込みとなります。
下記URLからお申し込み手続きを行ってください。
高度実践被ばく医療人材育成プロジェクト
<http://rem-hirosaki.jp/seminar.html>
8. お申し込み締切： 10月19日（月）
9. 共 催：弘前大学大学院保健学研究所
日本放射線看護学会
10. お問い合わせ先：
弘前大学大学院保健学研究所
総務グループ 桑田，岩間
電話：0172-39-5518
E-mail：kuwata@hirosaki-u.ac.jp

放射線診療における
看護に必要な
最新の見聞

平成27年11月7日(土)
13:00~16:20
CIC東京 東京工業大学
東京都港区芝浦5-3-6
小山千恵 高田幸希 田所新子 兼任講師

第4回
高度実践看護教育部門セミナー

【対象】
放射線看護や放射線検査・画像・関心のある医療従事者（約20名）

【プログラム】
①教育講演（各60分）
「WJG診療へのグッドイメージ」と、他日「NE看護論へ」
佐野 昌一 先生（放射線科 岐阜）
「最新の放射線看護と放射線看護」
井上 聖幸先生 先生（横浜国立大学附属横浜市総合医療センター 放射線科）
②放射線看護実践看護学コースの紹介（20分）
野村 純花 先生（弘前大学大学院保健学研究所 教授）

【お申し込み方法】
インターネットから申し込みください（参加費無料）
<http://rem-hirosaki.jp/seminar.html>
お申し込み締切日：10月19日（月）

※このセミナーは認定看護師（全対象）の自由研修看護加算対象授業

【共催】弘前大学大学院保健学研究所、日本放射線看護学会

【お問い合わせ先】
弘前大学大学院保健学研究所 総務グループ 桑田、岩間
TEL: 0172-39-5518 E-mail: kuwata@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学理学部・理工学部創設50周年記念事業について（再掲）

理工学部の前身である旧理学部は本年度をもって創設50周年を迎えました。また、理工学部は創設18周年を迎えるところです。これを記念して下記の記念式典、記念講演会等を開催します。

1. 記念式典
期日：平成27年10月17日（土）
時間：13時30分から
会場：理工学部第10講義室
式次第
開式
研究科長式辞
学長挨拶
来賓祝辞
理学部・理工学部のあゆみ
同窓生のことば
在学生のことば
閉式
2. 記念講演会
期日：平成27年10月17日（土）
時間：15時から17時
会場：理工学部第10講義室
講演：
1. アインシュタインの一般相対論誕生100周年
弘前大学大学院理工学研究科 浅田 秀樹 教授
2. 弘前大学理工学部誕生と私の研究活動
弘前大学大学院理工学研究科 稲村 隆夫 教授
3. 祝賀会

期日：平成27年10月17日(土)
時間：17時30分から
会場：弘前大学学生会館内「スクーラム」
会費：5,000円

4. キャンパスツアー

期日：平成27年10月18日(日)
時間：10時～10時30分
見学場所：資料館等
参加希望の方は、予め下記にご連絡下さい。

<連絡先>

〒036-8561 弘前市文京町 3
弘前大学大学院理工学研究科
総務グループ総務担当
Tel 0172-39-3503
E-mail jm3505@hirosaki-u.ac.jp

平成27年度弘前大学総合文化祭「知の創造」 市民公開講座「がんは早期発見で予防できる」開催のお知らせ(再掲)

青森県は、全国一の短命県であるとともに、がん死亡率の高い県です。講演では、「がんは早期発見で予防できる」というテーマで、がんとはどういう病気か、早期発見に貢献する細胞診断、そして、がん死亡率減少に貢献する子宮頸癌検診について、本学の教育研究活動を広く一般市民に公表します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日 時： 平成27年10月18日(日)
13:30～15:35

場 所： 弘前大学医学部コミュニケーションセンター
(弘前市在府町5)

参加費： 無 料 (事前申し込み不要)

内 容：

● テーマ 「がんは早期発見で予防できる」

講演1. 「がんとはどんな病気か」
講師：弘前大学大学院保健学研究科
渡邊 純 先生

講演2. 「がんの早期発見に貢献する細胞診断」
講師：弘前大学大学院保健学研究科
吉岡治彦 先生

講演3. 「子宮頸癌検診のすすめ」
講師：弘前大学大学院保健学研究科
堀江香代 先生

主 催： 弘前大学総合文化祭「知の創造」弘前大学大学院保健学研究科事業



【お問い合わせ先】 弘前大学大学院保健学研究科総務グループ
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1
TEL : 0172-39-5905 FAX : 0172-39-5912
E-mail : jm5905@hirosaki-u.ac.jp

**2015年 弘前大学白神研究会 秋の観察会
紅葉の弘前大学白神自然環境研究所附属 白神自然観察園（再掲）**

日 時 : 10月24日（土）午前10時00分～午後3時（雨天決行）

コ ー ス : 西目屋村川原平

集 合 : ビーチ西目屋駐車場
（車のない方はお申し出下さい。9時弘前大学正門集合です）

参加人数 : 20名

対 象 : 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）

服装・整備 : 服装はハイキング用で十分です。手袋，帽子があるといいです。雨具は必ずお持ち下さい。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。履き物は，トレッキングシューズ，ハイキングシューズあるいは長靴がいいでしょう。お弁当，飲み物も適時ご持参下さい。

参加費用 : 1人1,000円（テキスト・傷害保険代金）

主 催 : 弘前大学白神研究会

申 込 : 弘前大学白神自然観察園（山岸，電話・Fax 39-3706）

締 切 日 : 最終申込日は10月21日（水）ですが，定員になり次第締め切ります。

問い合わせ : 白神研究会・事務局本多 Tel/Fax 0172-39-3812

弘前大学出版会から新刊のご案内

理工学部 地球環境学科・電子情報工学科・知能機械工学科 編「基礎物理学実験の手引き」第10版 第1刷（A4版，100頁，定価 972 円：税込）を出版しました。

～紹介文～

本書は，弘前大学理工学部地球環境学科・電子情報工学科・知能機械工学科の各学科で開講されている基礎物理学実験の実験指導書である。自然科学や科学技術が高度に発達した現代社会において，科学技術者に求められる知識と能力はますます多様化しているなかで，科学技術者を目指す学生に求められるのは確かな基礎学力の習得である。物理学は自然科学の中でもっとも基礎的な学問であり，大学で理工学を学ぶ学生は物理学を十分理解しておくことが重要である。本書は，力学，熱学，電磁気学に関する物理学実験の基礎を，実習を通して学習するための資料を提供する。

ご興味をお持ちの方は大学生協でお買い求め下さい。



事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため、庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を撤去させていただきます。撤去期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

撤去期間：平成27年8月17日（月）～平成28年4月28日（木）

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

学長オフィスアワー日程変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更等がございますのでお知らせいたします。

日程変更等 10月15日（木）→10月16日（金）
【中止】 11月 6日（金）

問い合わせ先：

弘前大学総務部総務課（秘書室）

TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第36号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「弘大囃子組」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第37号」

<http://www.janu.jp/report/koho/37gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から）講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498, 内線:3029